

**2023 年度**  
**A0入試<I期>**  
**2022年10月23日実施分**

# **問題と解答**

**国語**

## 国語

### I 次の文章を読んで、後の問い（問1～9）に答えなさい。

あの人にはビジョンがあるよね……こんな調子で、ビジョンという言葉は「先を読む力」を表す言葉として使われる。英語でいうビジョンとは「視覚」のことだ。思考であるはずのガイねんに、視覚という名前がついているのはおもしろい。こんなところからも、<sup>A</sup>可視化の力が未来に与える影響の強さを感じる。可視化の力が創造性を加速させたにちがいないが、それ以前に、ただ存在していないものを、ありありと頭のなかに景色として描く力こそ、<sup>a</sup>未来への創造力のげんせんとなっただけだ。私たちが創造力をは<sup>b</sup>つきするとき、作るより前に、私たちは実際にそれを空想のなかで「観ている」のだ。

新しいモノが創造される以前には、ほぼ必ずその出現をいち早く可視化する人が存在している。宇宙の果てまでワープする機械、人型の巨大ロボット、脳に知識をインストールするハイせんなどの装置は、<sup>イ</sup>実用的なレベルではまだ実現していない。

<sup>①</sup> こうした発想がSFや空想のなかでは数多描かれていて、未来の誰かによって実現される時を待っている。

<sup>C</sup> 「人間が想像できることは、人間が必ず実現できる」と語ったのは、SFの父と呼ばれる小説家ジュール・ベルヌだ。可視化は思考の現実化を加速させる。まるで実際に目で見えてきたように未来を思考する視覚的な思考力を、私たちは想像力（imagination）と呼んだり、ビジョン（vision）と呼んだりする。この視覚的な思考力こそ、<sup>I</sup>デザインという知の重要な一翼をなしているのだ。未来はいつも、誰かがその景色をイメージするところから創られてきた。成功する組織には強いビジョンを持った人、すなわちビジョナリーがいるといわれている。彼らはいち早くプロジェクトの目標となる未来の景色を見据えて、周囲の人の目を開かせる。ビジョンはロジックの集まりではなく、目の前に広がるユウべんな映像として、<sup>c</sup>多くの人の脳内に浮かび上がる。具体的に想像できれば実現に近づく。こうして視覚は思考に軸線を与える。

思考プロセスと視覚の関係を考えてみると、昨今の人工知能の世界では興味深い現象が起こっている。現在のコンピュータは、論理的思考をつかさどるCPUと、映像的思考をつかさどるGPUによって構成されているが、ディープラーニングなどは、論理的AI技術は、CPUよりもGPUでの処理を多用している。AIの性能を飛躍的に向上させたディープラーニングは、論理的に結論を導くAIではなく、画像にノイズすなわち変異をかけて偶発的なデータサンプル数を増やし、抽象的に考えるAIだ。つまり、コンピューターは今や A と言ってもいい。

ジュール・ベルヌが語った通り、未来をありありと想像し、想像したものを実現する力こそが、まさに創造そのものだ。そしてデザインには本来、想像した景色を可視化する視覚的な思考力が備わっている。その景色を多くの人が共有できれば、集合知が生まれる。

デザインの持つ可視化の力によって、空想は現実へと近づく。そして未来の神話的空想に触発され、現実が変化していく。その先に、いつかイメージションを現実が追い抜く日が来るのだ。

未来の物語をありありと語ろうとするとき、私たちの空想や夢には、高い精度のディテールが求められる。夢物語のようなその技術の中身はどうなっていて、<sup>①</sup>どんな社会環境がその新しい技術を生み出したのか。また、その物語に至るまでの歴史は、どのような足跡だったのか。私たちがバックキャストによって未来の物語を語る時、<sup>②</sup>そこには必然的に「解剖」「生態」「系統」の知恵が活かされる。

バックキャストは、ある意味で夢を実現する思考の技術でもある。なぜなら未来を精緻に想像すれば、夢は目標に<sup>③</sup>へん坎で<sup>④</sup>きるからだ。将来の夢は何かと学校で問われたとき、野球選手になりたいとか、お菓子屋さんになりたいとか、私たちは記号としての職業名を答えさせられてきた。⑤ 物語として夢を語るためには、どんなけいいでそれを決意し、誰に学び、何の知識に精通し、いかなる経験を積み、どんな景色を実現したいのか、細かく想像しなければ物語は描けない。このプロセスは、まさにバックキャストだ。

まず行きたい未来にピンを立てること。そして、その目標を「解剖」したり、その周囲の「生態」を想像したり、その道筋の「系統」を調べることで、夢に至るまでの現実のプロセスを精緻化する。夢に至るまでのプロセスを細かく解剖すれば、目標への道のりを具体的な行動にまで落とし込める。未来を目標に近づけるには行動を変える必要があるが、その行動を具体的に想像していく力は、バックキャストによって養われる。

(太刀川英輔「進化思考 生き残るコンセプトをつくる『変異と適応』」より)

(注1) CPU = Central Processing Unit の略。コンピューターにおける中心的な処理装置。

(注2) GPU = Graphics Processing Unit の略。画像処理に特化した演算装置あるいはプロセッサ。

(注3) ディープラーニング = 全体から細部にわたる内容を階層構造化し、関連させて学習する手法のこと。

これを応用させて、人間が行うことをコンピューターに学習させる機械学習の手法のひとつ。

(注4) バックキャスト = 未来予測の方法のひとつ。未来に焦点をあてて、目標を現実になぞらげていく予測方法。

(注5) 「解剖」 = 人体の解剖に留まらず、あらゆる事象において、内部の構造をみるための観点。ミクロの空間的思考。

(注6) 「生態」 = 外部（モノや人）との関係を理解するための観点。マクロの空間的思考。

(注7) 「系統」 = 過去からの影響や、物事の文脈をみるための観点。過去から未来の時間的思考。

問1 太線部㉞㉟の熟語において、カタカナで表記された部分に当てはまる漢字を、次の各群の1～5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

㉞  
へんかん

③

---

5   4   3   2   1  
寛   環   換   完   還

㉞  
がいねん

①

---

5   4   3   2   1  
概   効   慨   該   外

㉟  
けいい

④

---

5   4   3   2   1  
移   緯   居   意   位

㉟  
はいせん

②

---

5   4   3   2   1  
胚   杯   配   廢   這

問2 二重線部①～③の熟語において、カタカナで表記された部分に当てはまる漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の1～

5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

① げんせん

⑤

- |         |          |           |         |           |
|---------|----------|-----------|---------|-----------|
| 5       | 4        | 3         | 2       | 1         |
| セ ん     | ち ゅう セ ん | 生 地 を セ ん | お ん セ ん | 敵 地 に セ ん |
| 的 に 学 ぶ | に 当 た る  | し よ く す る | に 入 る   | に ゅう す る  |

② はっき

⑥

- |                |             |                 |           |             |
|----------------|-------------|-----------------|-----------|-------------|
| 5              | 4           | 3               | 2         | 1           |
| 危 ない 状 況 か ら キ | じ ん と う し キ | 出 来 事 に 、 い っ キ | り ん キ     | 相 手 と 、 い キ |
| し か い せ い す る  | を 執 る       | い ち ゆう す る      | お う へ ん に | と う ご う す る |
|                |             | 対 応 す る         |           |             |

③ ユウベン

⑦

- |         |            |             |         |         |
|---------|------------|-------------|---------|---------|
| 5       | 4          | 3           | 2       | 1       |
| え い ユ ウ | ユ ウ        | よ ユ ウ       | き ん ユ ウ | ユ ウ     |
| 伝 説     | し ゅう な 成 績 | に 満 ち た 表 情 | 機 関     | げ ん 実 行 |

問3 傍線部ⅠとⅢの意味として最も適切なものを、次の1～5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

Ⅰ 一翼をなす

⑧

- 1 全体のなかで一つの役割を果たす
- 2 羽ばたく明るい未来が待っている
- 3 協力しあって一丸になろうとする
- 4 末端の一つの仕事をこなす
- 5 大きなことを成し遂げようとする

Ⅲ 抽象的に考える

⑨

- 1 ものごとの本質を詳細に考える
- 2 ものごとの本質を多角的に考える
- 3 ものごとの本質を一般化して考える
- 4 ものごとの本質を前向きに考える
- 5 ものごとの本質を後ろ向きに考える

問 4

空欄⑩に入る接続詞として最も適切なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑩

1 さらに

2 または

3 そして

4 しかし

5 すなわち

問 5

空欄⑪に入る接続詞として最も適切なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑪

1 したがって

2 あるいは

3 なぜなら

4 つまり

5 けれども

問6 空欄□に入れるのに最も適切な比喩を、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

□ ⑫

- 1 イメージで考えている
- 2 視覚で考えている
- 3 頭脳で考えている
- 4 データで考えている
- 5 ロジックで考えている

問7

太線部①「可視化の力」とは、どのようなものか。その意味として最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

□ ⑬

- 1 論理的思考をもとに、明るい未来を鮮明にイメージする力
- 2 まるで現実に見たかのように未来を鮮明に記憶する力
- 3 未来のイメージを既に映像で見たかのように鮮明に描き出す力
- 4 卓越した超能力により未来に起こることを鮮明に予知する力
- 5 未来に期待をしながら、現実の景色を鮮明に画像化する力

問 8

太線部㉔「そこには必然的に『解剖』『生態』『系統』の知恵が活かされる」とあるが、波線部㉕「夢物語のようなその技術の中身はどうなっていて」、および波線部㉖「どんな社会環境がその新しい技術を生み出したのか」とは、各々の知恵を活用したものと筆者は考えているか。当てはまる組み合わせで適切なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑭

		波線部㉕		波線部㉖
5	解剖		生態	
4	生態		系統	
3	系統		生態	
2	解剖		系統	
1	生態		解剖	

## 問9

太線部◎「人間が想像できることは、人間が必ず実現できる」という小説家ジュール・ベルヌの言葉を受け、未来を目標に近づけるための筆者の考えとして、最も適切なものを、次の1〜5のうちから一つ選びなさい。

⑮

- 1 まず想像力を膨らませて明るい未来を思い描き、着地点をイメージできるようにすることが大切である。それにより時間的、空間的な思考が生まれ、おのずと現状の流れが変わり実現に向かう。
- 2 現実を変えていくために、まず現状を詳細に描き出し、具体的な分析をすることが大切である。それにより行動すべきことが見え、未来の目標が明確に定まり実現に向かう。
- 3 現状を時間的および空間的思考で分析し、行動を変化させていくことが大切である。それにより理想的な未来の着地点を鮮明に描くことができ、思い描いたことが引き寄せられて、実現に向かう。
- 4 先に未来の着地点を描き、そこに至るために必要な時間的、空間的思考を持つことが大切である。それにより具体的な行動を見出すことができ、実現に向かう。
- 5 まずは自由な発想で未来の着地点を具体的に描くことが大切である。それによりAIによる思考プロセスを活用することができ、やるべき行動が明確になり実現に向かう。

Ⅱ 後の問い（問1～2）に答えなさい。

問1 次の四字熟語①と②の空欄に入る漢字を、次の各群の1～5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

意味

① 青□之志

①

5 4 3 2 1  
天 熟 成 明 雲

立身出世をしようとする志

② 鷄□牛後

②

5 4 3 2 1  
口 羽 目 前 冠

大組織の末端より、小組織の長のほうが良い

問2 次のことわざ①と②の意味について、最も適したものを次の各群の1～5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

① 石に立つ矢

⑱

- 1 心を込めてやれば何でも出来る様
- 2 実現不可能な様
- 3 困難なことを無理矢理実施した様
- 4 固く決心をした様
- 5 もろく打ちひしがれた様

② 三つ子の魂百まで

⑲

- 1 三つ子で生まれた子は、いずれかが長生きをすること
- 2 三歳までに覚えたことは長年身につけていること
- 3 幼い頃の性格は年を重ねても変わらないこと
- 4 子供でも、三人の力を合わせれば何でもできること
- 5 習い事は小さな頃に始めることが重要であること

〔国語問題終了〕

2023年度 AO入試< I 期> 解答 10月23日実施分

国語	
解答番号	解答
①	5
②	3
③	3
④	4
⑤	2
⑥	4
⑦	5
⑧	1
⑨	3
⑩	4
⑪	5
⑫	2
⑬	3
⑭	5
⑮	4
⑯	1
⑰	5
⑱	1
⑲	3